

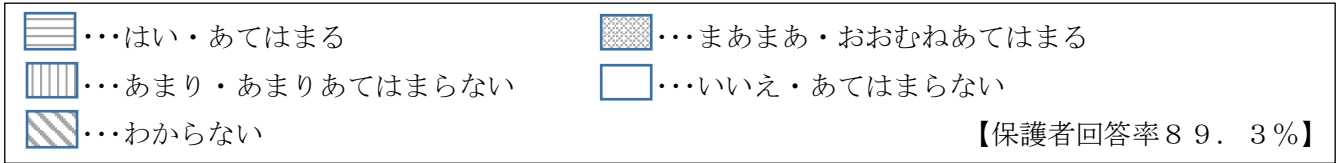
令和2年度 学校評価アンケート結果について

山口市立阿知須小学校

保護者の皆様には、学校評価アンケートに御協力をいただき、ありがとうございました。

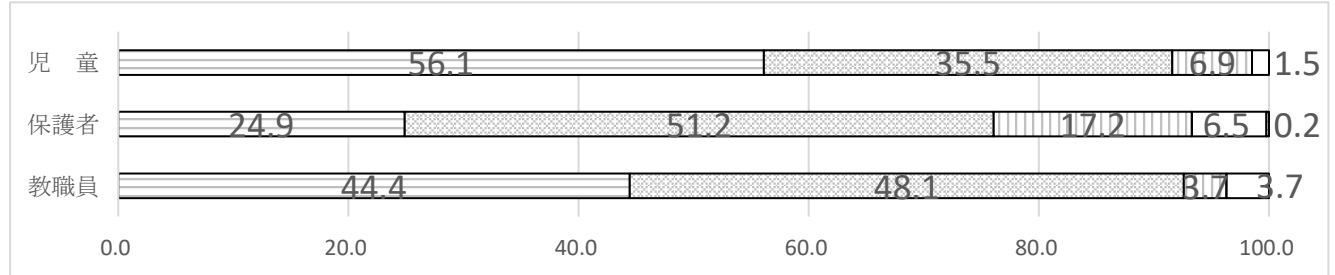
それぞれの項目ごとに、児童、保護者、教職員の集計結果をまとめていますので御覧いただき、学校・家庭・地域が連携・協働して子どもたちの健やかな成長を支援していけるよう、引き続き、御協力をお願いします。

なお、自由記述でいただいたお気付きについては、今後の教育活動の参考とさせていただきます。



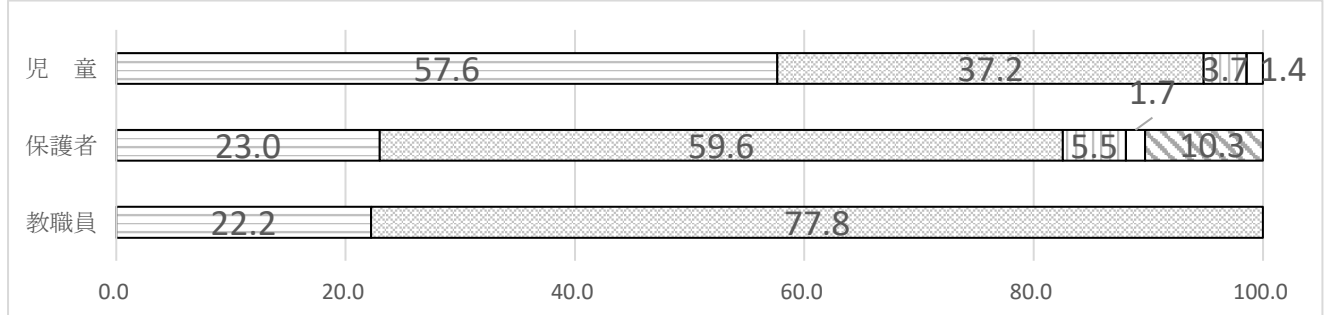
【問1】
 児童 進んで宿題など、家庭学習をしていますか
 保護者 子どもは、家庭学習に進んで取り組んでいる
 教職員 家庭学習の習慣が身に付くよう指導をしている

家庭学習習慣について、学校と家庭との連携により、定着しつつある。



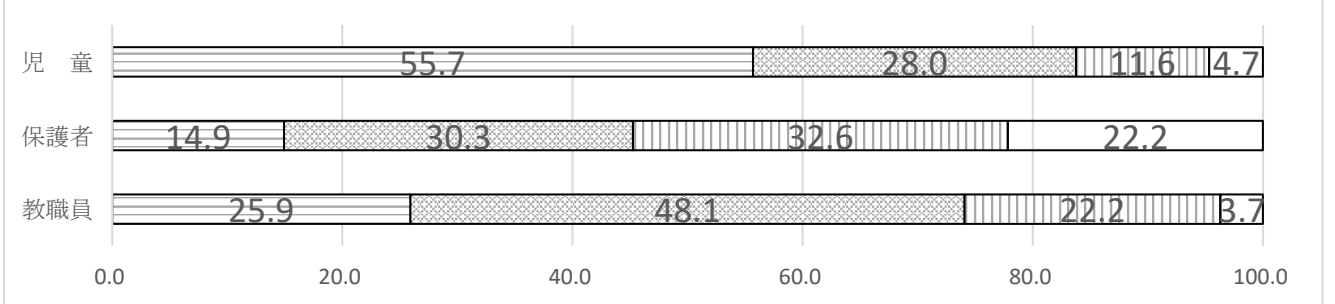
【問2】
 児童 勉強は分かりやすいですか
 保護者 子どもは、学校の授業が分かりやすいと言っている
 教職員 学習内容の明確化・焦点化により、分かる授業を行っている

指導方法の工夫等により、多くの児童が「勉強が分かりやすい」と感じている。



【問3】
 児童 本を読むのは、好きですか
 保護者 子どもは、読書が好きで、家庭でもよく本を読んでいる
 教職員 図書を積極的に使うなど、読書活動の充実を図っている

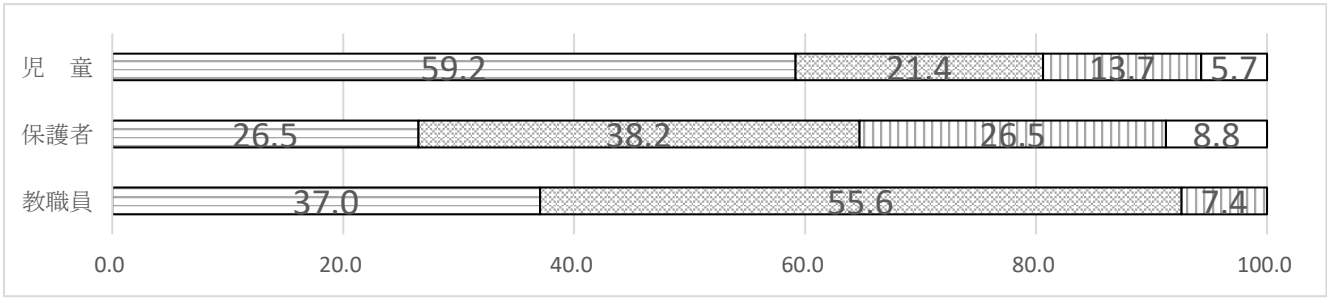
本を読むことが好きな児童は多いが、家庭での読書習慣の形成につながっていない。



【問4】

児童 休み時間はよく外で遊んでいますか
 保護者 子どもは、よく外で遊んでいる
 教職員 休み時間の外遊びを奨励するなど、体力の向上を図る指導をしている

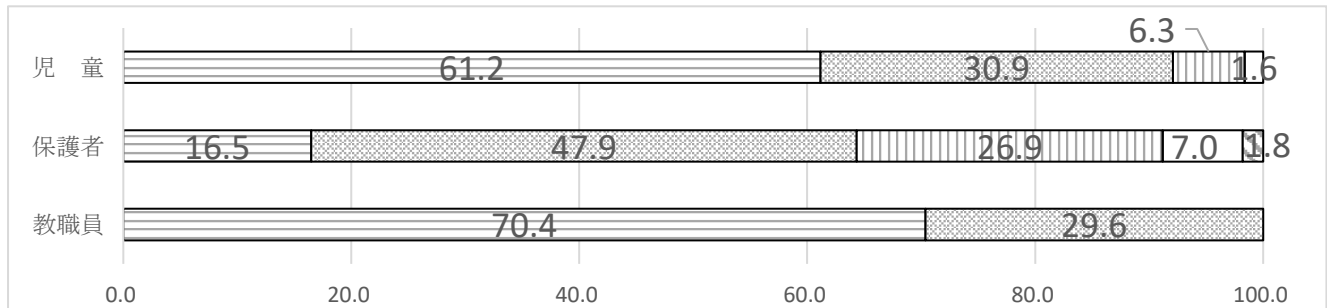
学校でも家庭でも外遊びをする児童とそうでない児童の二極化が見られ、運動への関心を高める指導が必要である。



【問5】

児童 地域や学校で進んであいさつができていますか
 保護者 子どもは、家庭や地域で自分から進んであいさつをしている
 教職員 進んで気持ちのよいあいさつができるよう指導をしている

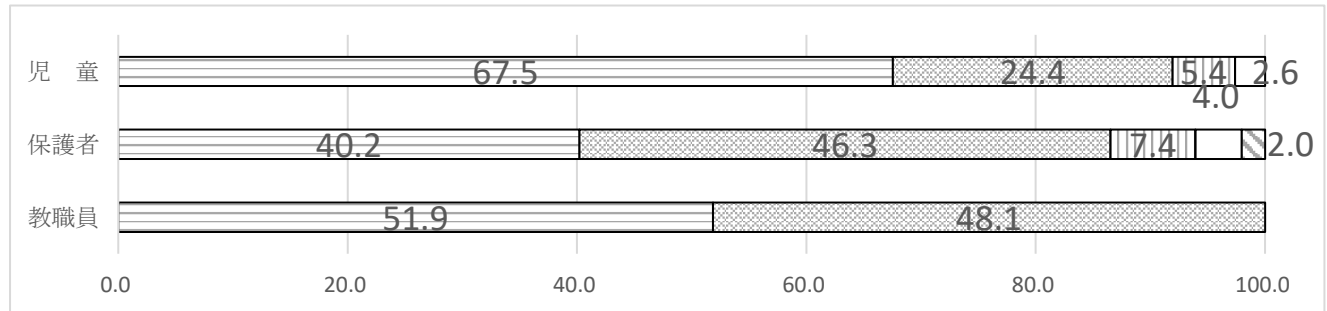
挨拶をしていると回答した児童は多いが、やや保護者の回答とのギャップがあり、継続した指導が必要である。



【問6】

児童 学校は楽しいですか
 保護者 子どもは学校が楽しいと言っている
 教職員 学校生活が楽しく充実するよう学級経営や指導方法を工夫している

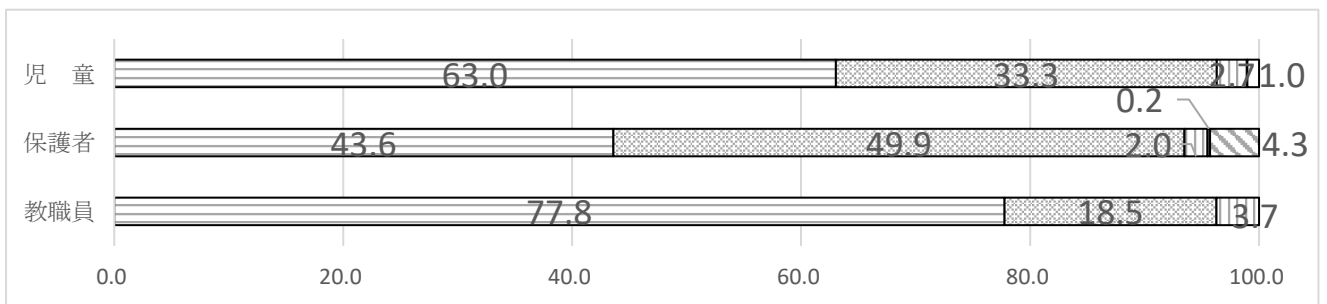
多くの児童が、学校が楽しいと思っているが、楽しくないと感じている児童もおり、個々をしっかりと見ていく必要がある。



【問7】

児童 学校のきまりやマナーを守っていますか
 保護者 子どもは、学校のきまりやマナーを守っている
 教職員 きまりやマナーの大切さを伝え、実践につながる指導をしている

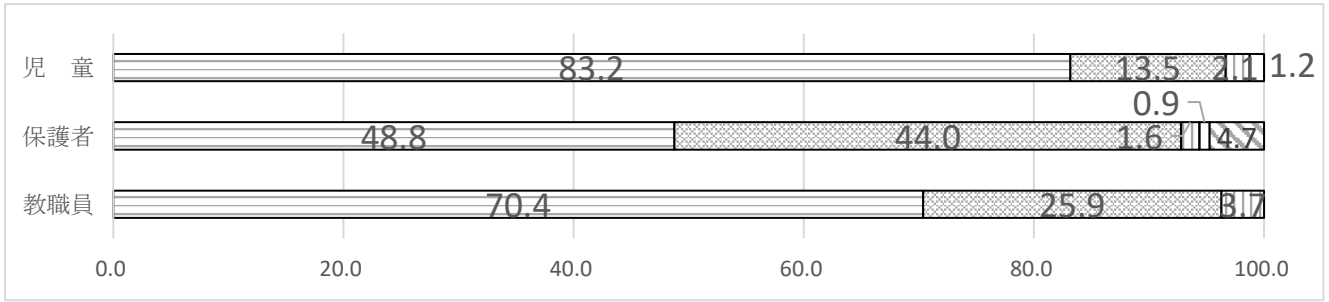
児童は、学校のきまりを守ることができおり、指導の効果が見られる。



【問 8】

児童 友達と仲よくしていますか
 保護者 子どもは、友達と仲よく過ごしている
 教職員 友達のよさを認め、協力して学校生活を送るよう指導している

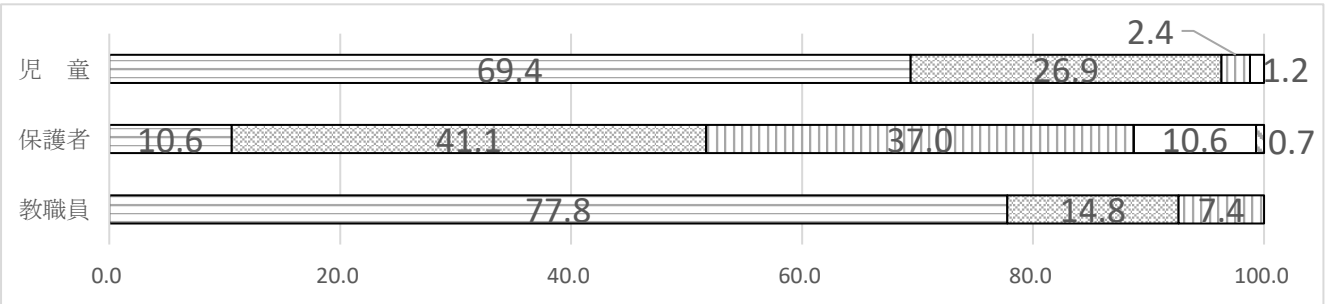
児童は、友達と仲よく過ごすことができおり、指導の効果が
見られる。



【問 9】

児童 そうじは、だまって一生懸命していますか
 保護者 子どもは、身の回りの掃除や整理整頓ができる
 教職員 黙って掃除に取り組めるよう指導をしている

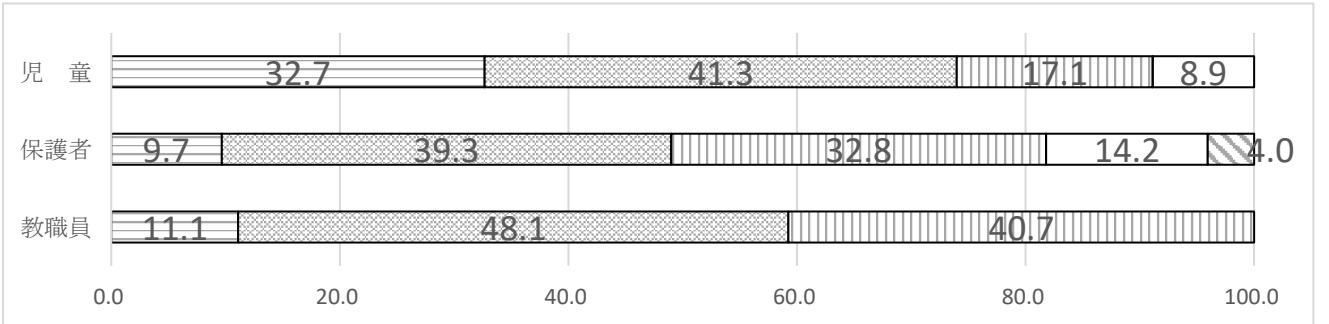
学校の掃除には、黙って一生懸命取り組んでいるが、家庭での整理整頓の習慣形成には至っていない。



【問 10】

児童 地域の行事に進んで参加していますか
 保護者 子どもは、進んで地域の行事等に参加している
 教職員 地域の特性や地域人材を生かした教育活動を行っている

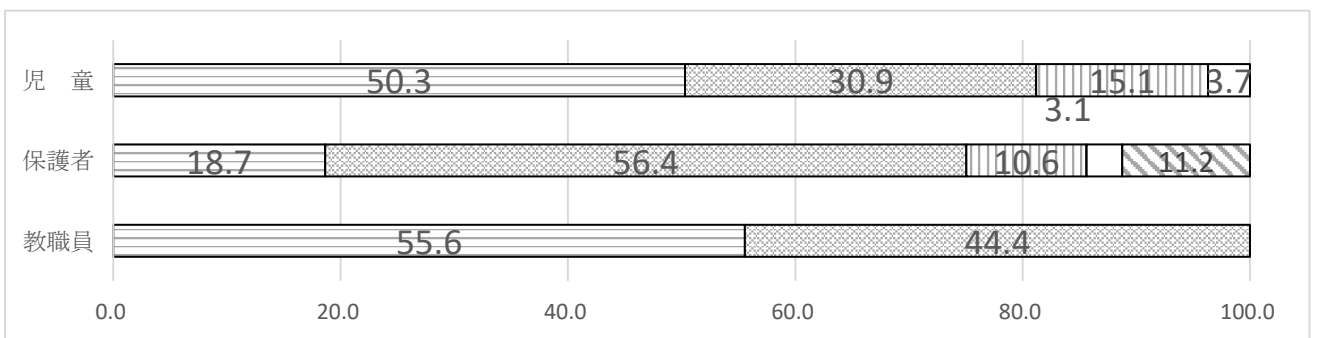
コロナ禍にあり、地域行事の参加や地域を活用した教育活動はなかなか行えていない。



【問 11】

児童 困ったとき、先生に話すことができますか
 保護者 学校は、困ったことがあったとき、相談しやすい
 教職員 児童の変化に気付き、積極的に児童や保護者の話を聞くようにしている

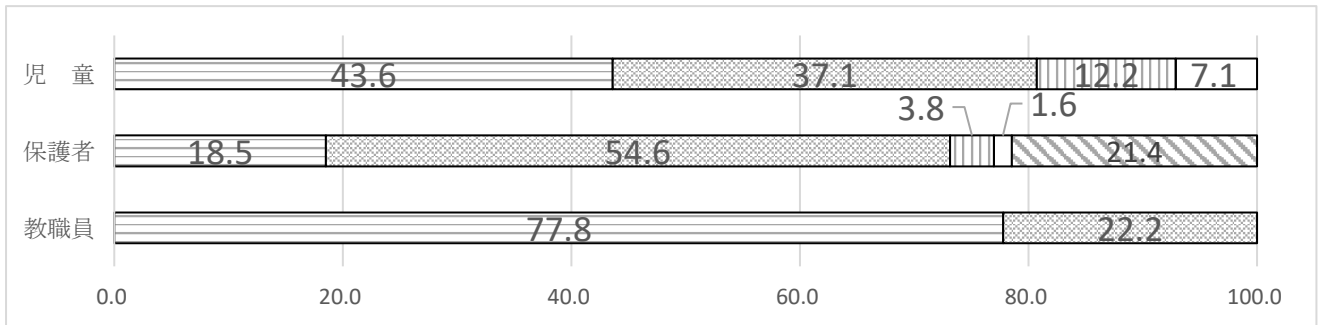
「先生に話すことができない」と回答している児童がおり、一層の保護者と教職員の連携が必要である。



【問12】

児童 自分にはよいところがあると思いますか
 保護者 学校は、児童のよさを認めながら教育活動を行っている
 教職員 一人ひとりの児童のよさや気持ちを理解しようと努めている

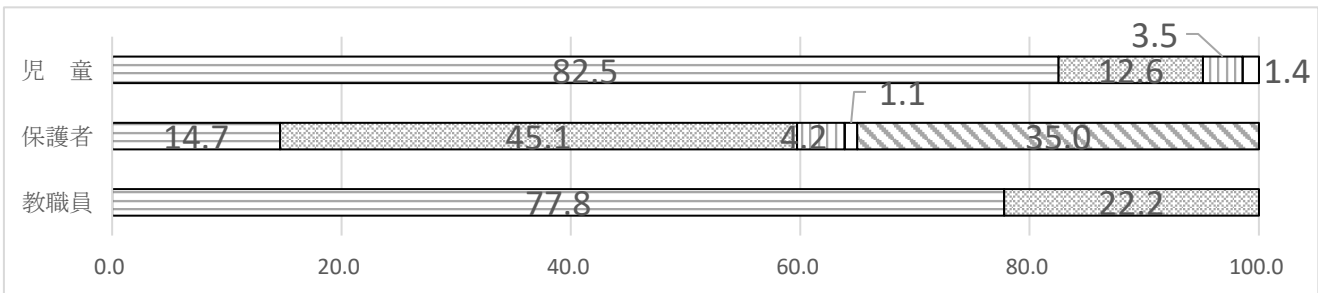
指導の効果があり、児童の自己肯定感は概ね高いが、感染症に配慮しながら、保護者に対して教育活動を公開して必要がある。



【問13】

児童 いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか
 保護者 学校は、いじめや間違った行動について適切な指導を行っている
 教職員 いじめや間違った行動などについて、速やかに対応している

いじめは許されないという考えが児童に育ってきているが、「分からない」という保護者の回答が多いことから、学校での取組について、保護者に発信していく必要がある。



【自由記述について】

以下のような点についてお気付きをいただきましたので、学校運営協議会委員、教職員とも共有し、それぞれについて検討して参ります。

- コロナ禍での学校行事の在り方と保護者の参観について（卒業学年である6年生への配慮）
- オンライン参観日や動画配信での教育活動の公開について
- 登下校について（不審者の指導、ランドセルの重さへの配慮）
- 児童への指導と保護者との連携について
- 家庭学習や学校での学習指導の在り方について
- 外部講師を招聘しての学習、近隣の施設などを活用した教育について
- 児童の挨拶について
- 給食について
- 学校の遊具施設について など